

本願寺函館別院 新生事業推進計画

SHINSEISETSUJIN  
新生事業  
推進計画



# 再建だより

第4号

## いよいよ本堂完成へ!



### 5月の法要にお参りください!

(詳しくは次のページをご覧ください)

「なごみ」の寺 本願寺函館別院

函館市東川町12-12 ☎(0138)23-0647

ホームページアドレス <http://hongwanji-h.h-tk.jp>

3月31日(日)

午前11時より  
**竣工式**

工事関係の皆様とご一緒に無事に新築工事が終えたことを仏前に奉告するとともに、感謝の喜びを表明する儀式です。

5月25日(土)

午後2時より  
**御遷仏・  
入仏法要**

旧本堂より遷された阿弥陀如来の御像が新本堂にご安置され、これから私たちの心のよりどころとなることを喜ぶ法要です。ぜひご参拝ください。

午後4時より  
別院文化会館にて  
**落成の夕べ**

門信徒の皆様とご一緒に、御遷仏・入仏をお祝いします。ぜひご出席ください。

5月26日(日)

午後1時より  
**落成のつどい**  
午後2時より  
**落成法要**

本堂建設に多大な貢献をくださった方々に感謝を伝える催しです。

本堂の完成を皆様とご一緒にお祝いする法要です。

午後6時より国際ホテルにて  
**祝賀会**

来賓の方々をお迎えして、門信徒・別院関係の方々とともにお祝いをします。

来年(平成26年)

6月予定

宗祖親鸞聖人  
750回大遠忌法要  
**落成慶讃法要**  
(御親修予定)

ご門主様をお迎えして本堂落成の慶びを表す法要です。

### 新本堂は落成法要後の6月より参拝できます

3月31日の竣工式後に仏具の搬入を行いますので、新本堂の中でお参りができるようになるのは5月の落成法要後(6月)になります。

それまでの別院行事などは今まで通り仮本堂(文化会館1階)にて行います。



12月22日 吹雪の中での屋外  
通路工事



11月20日 1本1本への手作業



10月16日 報恩講後の内覧会



1月16日 御正忌法要後の内覧会



11月20日 ライトアップの確認



10月20日 今では懐かしい足場



2月1日 内陣宮大工工事終了



11月26日 丁寧にかけられるカンナ



10月29日 「下がり藤」の取り付け



2月1日 引き継がれた前本堂の虹梁



11月26日 電気工事



11月6日 運ばれる内陣の材木



2月1日 本堂内陣の天井



12月4日 形が見えていく内陣



11月16日 宮大工さんの作業



2月6日 記念納骨堂



12月14日 夜も続けられる工事



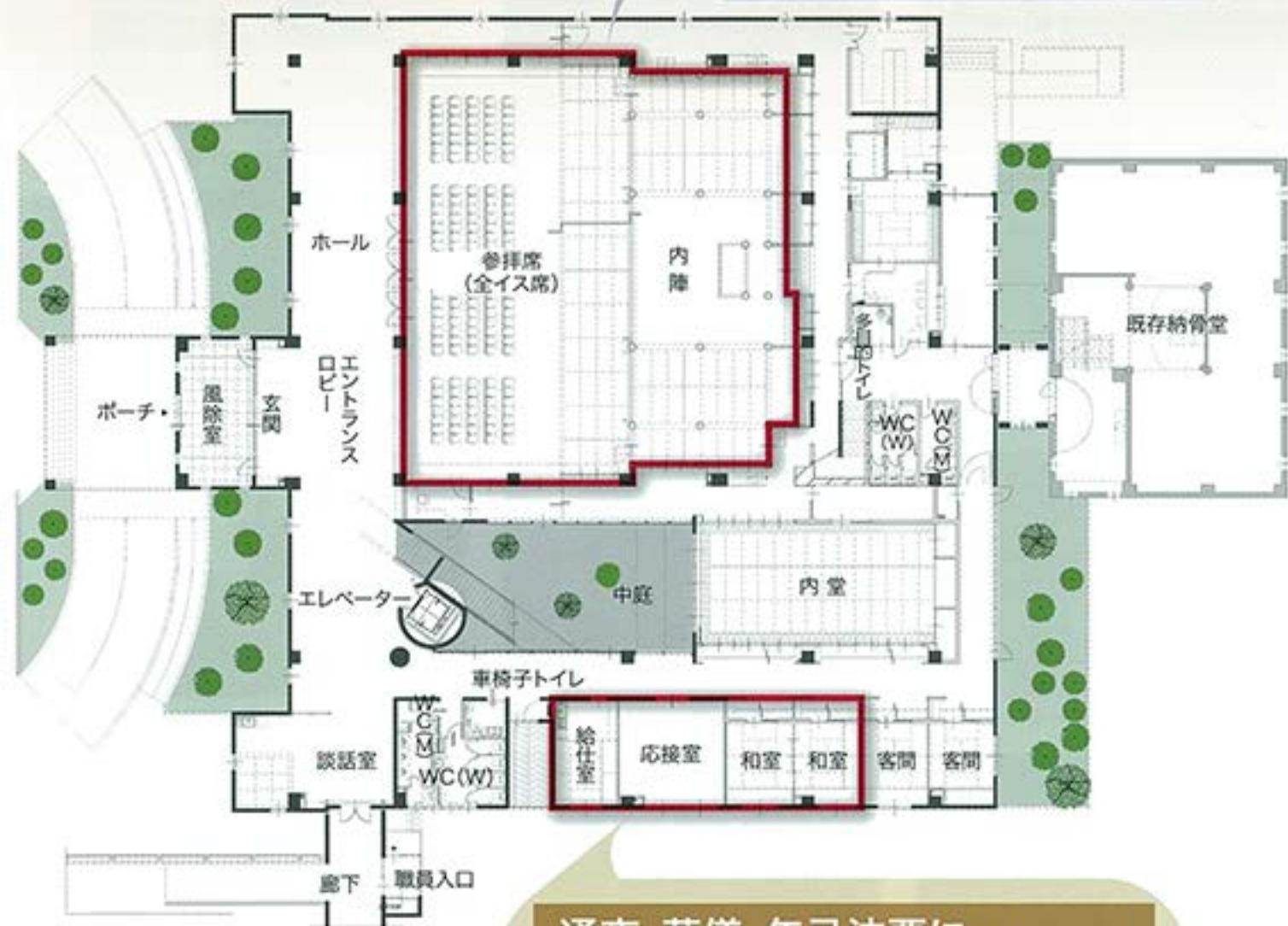
11月16日 組み上げられていく柱



# 1階

## ご家族の行事に…

結婚式、初参式、年忌法要、様々なお参りをすることができます。人数の多少に関わらず、どうぞお申し出ください。



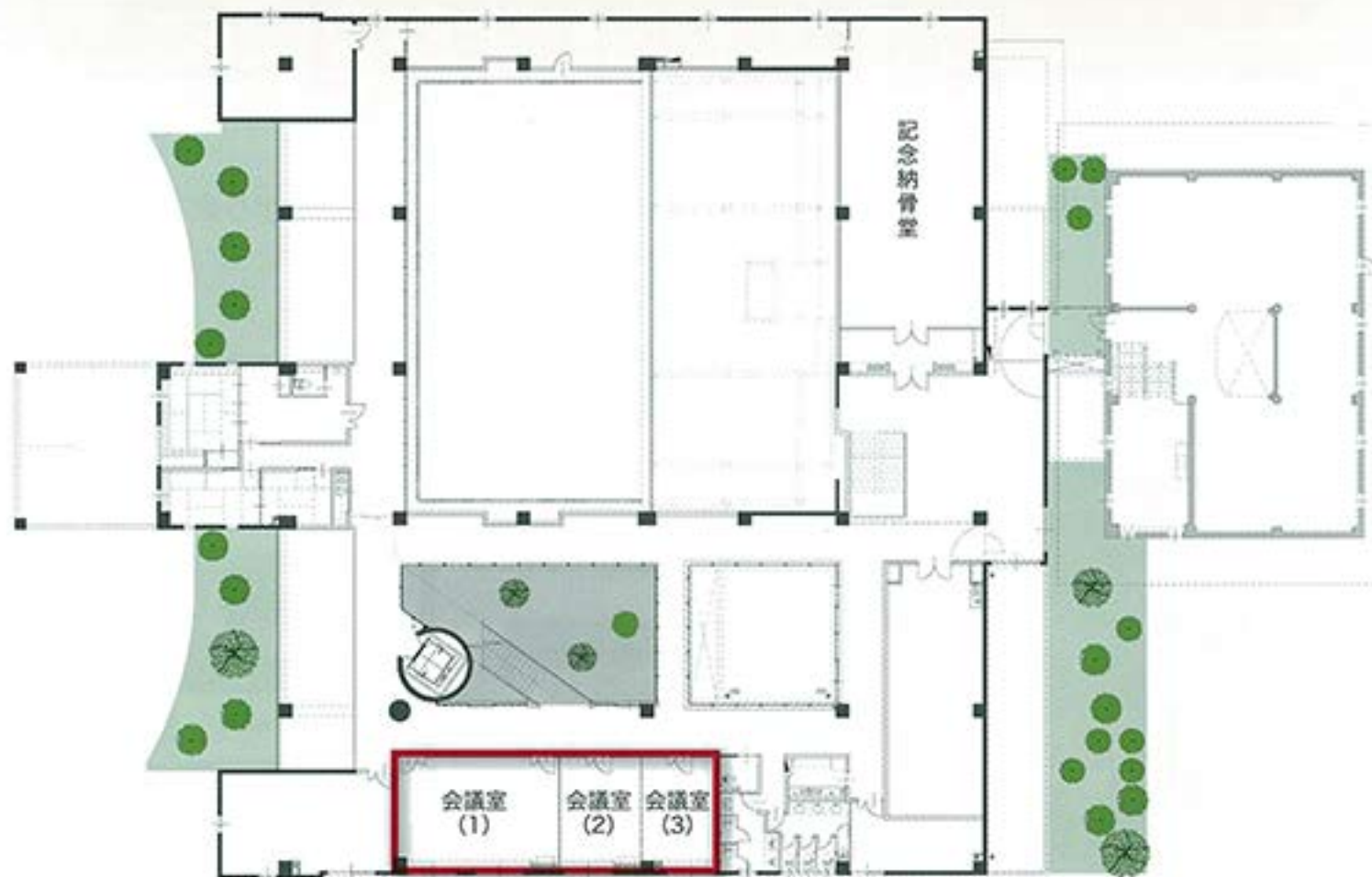
## 通夜・葬儀、年忌法要に…

通夜・葬儀は文化会館をお使いいただいておりますが、ご要望に応じて、新本堂での通夜・葬儀、そのための宿泊等も可能です。  
また、少人数の年忌法要会場、その後の会食会場としてもお使いいただけます。尚、会食については2階の会議室(イス席)もご利用いただくことができます。  
どうぞお気軽にご相談ください。

# 新本堂の使用について

新本堂は落成法要後の6月よりお参り等でお入りいただくことができます。  
本堂やその他のお部屋の使用についてお知らせします。  
その他詳細についてのご相談は、どうぞお気軽に別院までご連絡ください。

2階



門信徒皆様の、個人の、団体の、地域の、様々な催しに…

講演会、会議、習い事など多目的にお使いいただくことができます。  
3室の会議室は仕切りを自由に設置・撤去ができますので、最大約40名で人数に合わせた広さでご使用いただくことができます。演題・ホワイトボード・音響の機械もごさいます。定期的に継続して行う催しにもどうぞ。

## 現在のご懇志進納状況 (平成25年2月25日現在)

	現在ご進納金額	目標金額
別院門徒懇志	227,058,900円	300,000,000円
崇敬寺院懇志	25,082,000円	15,000,000円
特別懇志	33,700,000円	150,000,000円
協賛懇志	32,874,209円	30,000,000円
協力懇志	25,113,000円	10,000,000円
合計	343,828,109円	505,000,000円

ご懇志有り難くお受け致しました。引き続き、早期ご進納ご協力のほど、お願い申し上げます。

ご先祖を尊び  
感謝の心を...

# 記念納骨壇

ご懇志  
300万円以上  
のお扱いです

## いよいよ設置開始!

新本堂に設けられる「記念納骨壇」が3月上旬に搬入・設置が始まります。

4月より順次場所を決めていただき、入仏・納骨法要を  
(既存から移られる方は遷骨法要も併せて)行います。



### ①自然光のトップライト で自然な明るさ

天井からの自然光により、場所を問わず均一な明るさ。

### ②空調完備

新本堂の冷暖房により、快適にお参りができます。

### ③履物のはき替えなし

記念納骨堂には靴を脱がずにお参りできます。またバリアフリーでエレベーターを利用できますので、車椅子でもお参りできます。

### 既存納骨壇をお持ちの方は

差額のご懇志で、記念納骨壇にお移りいただく事が出来ます。

移動

懇志  
170  
万円



130万円の  
納骨壇



イメージ図

ご進納ありがとうございます  
ございました

東川町会 様

当別院がございませす「函館市東川町」の町会より、ご懇志をお預かり致しました。

「地域に根ざした建物」を目指す上で、大きな励みとなりました。

心より御礼申し上げます。



## ご懇志について

本堂完成後も引き続き、皆様からのご懇志を受け賜っております。まだご進納いただいていない方、追加でご進納くださいます方、何卒ご協賛のほどお願い致します。

## 院号について

ご懇志20万円以上のお扱い数に限りがございます。お早めにお申し出ください。

ご本山からの許可件数に近づいてきました。ご懇志は分割でもご進納いただくことができますので、ご希望の方はお早めにお願ひします。

ご本山よりこのような形でお届けされます。



※院号のみのお渡しとなります。法名については下記をお読みください。

「院号」は、もともとは寺院の名をもつてそこに住む僧侶を呼ぶ風習が平安時代ごろから起こり、現在、浄土真宗本願寺派では、宗門の護持発展に功績のあった方、または、社会に対する功労が顕著であると認められた方に、宗門より授与されるものです。

法名(釋○○)を既にいただかされている方は、その旨をお伝えください。今回院号のみをいただく方は、是非これから帰敬式(おかみそり)を受けて法名を授かってください。

帰敬式は京都のご本山でほぼ毎日行われており、また、この別院の御親修(平成26年厳修予定)でも受式できます。

## お彼岸期間中の納骨堂へのお参りについて

**仮出入口**がございませす。  
新本堂後ろ側のガラス製自動ドアよりお入り下さい。  
お彼岸期間中は、午前7時より午後6時までお参りできます。受付は18日から20日の午前11時より午後3時まで行う予定です。  
尚、トイレはございませすので申し訳ございませす文化会館をご利用下さい。

## 駐車場のお知らせ

完成直前のため、駐車できるのは左図の場所になります。(昨年の仮駐車場はございませす。)  
特に彼岸中日の20日は混雑が予想されます。ご不便をおかけして申し訳ございませす、どうぞ案内をご参照いただき、お参りください。



# 5万枚の煉瓦が新本堂に

レンガ1枚(1口)千円のレンガ懇志にご協力のほどお願いします。

## レンガ懇志進納者名一覧

平成25年2月19日まで  
左上より進納順・敬称略

川原 礼子	佐藤 悦子	前側 洋美	野崎 智恵子	朝日 令子	川村 和江	岡 円美
溝口 嘉助	竹野 雅俊	谷内田 次雄	村瀬 一次	光嶋寺 総代会	加藤 和子	小林 幸子
溝口 きく子	田島 久子	山本 透	村瀬 雅子	吉田 正治	坂野 隆司	小林 幸晴
溝口 多加志	山本 吉春	堀 光子	村瀬 博樹	渡邊 恭久	坂野 美津子	利波 宏行
加藤 由起	若原 道恵	山崎 良平	鳴海 満雄	仲西 信之	千葉 繁輝	北山 禮子
山本 眞紀子	北山 栄雄	釈大師堂佛壇店	鳴海 悠子	竹端 正一	千葉 貞	北山 三津五郎
山本 隆造	敦沢 光子	加藤 久男	佐藤 薫	坂下 薫	松田 初子	北山 すえ
山本 力蔵	川上 愛子	加藤 富美	佐藤 早苗	田中 豊	花田 アイ	北山 ミサヲ
山本 ハツエ	倉松 ヨネ子	村岡 光子	佐藤 ゆかり	堀田 建司	笠井 昇	北山 松郎
吉川 隆	越 博光	山岸 京子	佐藤 智洋	中山 茂	笠井 宏子	北山 キセノ
尾形 修	中村 おちや	清水 千鶴子	佐藤 知紗	南崎 勇	笠井 良浩	北山 孝俊
尾形 フユ	成田 敏夫	清水 努	見延 文子	前野 武男	中村 定子	北山 修治
尾形 誠	成田 スエ	清水 誠	見延 雅子	小坂 裕吉	萬谷 サチ子	北山 正子
尾形 純	矢川 錠子	清水 竜一	布崎 久子	榎部 孝信	小柳 欣哉	北山 美佐子
尾形 よし子	山本 恵美子	清水 雅子	阿曾 恵美子	熊谷 淑子	小柳 智恵子	陳小堀
尾形 祐子	若林 秋子	小堀 淑子	中村 洋子	丸山 隆一	小柳 佳子	野田 成敏
尾形 美侑	坂東 広光	木下 エミ子	阿曾 章一	井澤 和子	小柳 美穂子	味方 スズ
尾形 茉奈	大川 光子	木下 博喜	中村 英貴	古谷 育美	西村 秀	神田 和子
尾形 薫	竹中 定一	高木 裕子	安藤 トミ	堀 とし	村瀬 トミ子	室田 英雄
尾形 久美枝	五十嵐 直隆	高木 孝	酒井 庄司	堀 敏夫	村瀬 雄三	室田 美江子
尾形 恵太	北川 佐津子	高木 あゆみ	酒井 秀夫	若宮 洋子	本間 貴子	室田 晋介
府栄野 美代	須見 昭子	高木 悠也	高瀬 和徳	滝田 トシ	村本 淳美	白井 文子
佐藤 武美	須見 光	高木 雅也	高瀬 礼子	滝田 敏晴	甚野 益子	片尾 尚子
赤地 照義	須見 君江	大森 直樹	高瀬 立川	滝田 浩史	街野呂 群儀社	藤野 広善
赤地 敦子	須見 智雄	大森 陽子	中村 郁世	森 ソノ	野呂 信詞	越山 智恵
萬成 恵美子	須見 誠	大森 未来	中村 眞理子	鍵山 絢也	堀田 ユウ	越山 政明
萬成 馨	須見 モト	大森 新	中村 勝江	鍵山 朋也	堀田 正英	佐野 洋子
一井 雅子	須見 文香	福田 モト	中村 康隆	石原 威	堀田 英司	井口 博明
水木 弘	須見 亮太	福田 人巳	中澤 則子	石原 佛子	堀田 谷子	井口 沙耶
吉田 ツタ	須見 豊	福田 江美子	国田 路子	羽澤 静江	堀田 直也	井口 誠也
沼田 裕彦	須見 清子	福田 仁美	小松 勢二	山下 勝次	山本 恵子	井口 光子
渡邊 三恵子	須見 功	福田 盛男	中嶋 靖二	山本 久美子	山本 祥之	川田 正人
筒井 康英	新山 勇	鈴木 正信	中嶋 京子	天野 宣敬	高谷 伸子	辻崎 清
筒井 秀明	新山 ヒメ	鈴木 容子	松井 節子	天野 泰代	吉岡 寿	勝谷 誠子
筒井 優介	亀川 美智子	石塚 由美子	山本 和正	栗山 郁子	吉岡 里恵	青山 悦子
筒井 啓介	大野 征雄	石塚 之宏	山本 京子	中山 鉄男	吉岡 順二	山本 久蔵
筒井 玲子	大野 モト	石塚 孝史	池田 ヒデ	中山 君子	吉岡 良子	坂下 富子
佐紺 弘子	岩根 玉子	鍛冶 禮子	山本 佳代子	家田 静子	吉岡 義枝	菊池 宏美
鳥田 洋子	岩根 みどり	鍛冶 佑樹	藤野 香代子	中村 アキ	吉岡 芹菜	円山 博司
丹野 千恵子	太田 ミネ	鍛冶 眞名実	越後谷 陽子	鎌合 陽子	吉岡 佑菜	円山 照子
後藤 政道	富田 フミ	齋藤 昭二	野澤 カヲル	鎌合 聡	吉岡 智恵子	廣部 吉松
魚井 ヒナ	柳田 てい	山川 茂	土矢 成道	鎌合 まなみ	高桑 一己	廣部 新吾
宮岡 子ヨ	田澤 昌樹	吉田 邦子	土矢 益江	沼沢 正明	嶋田 和子	廣部 繁
青山 誠子	田澤 千恵子	吉田 琢也	松山 美智子	沼沢 祐一	山崎 雅浩	廣部 政雄
石山 モミ	井上 敏夫	高治 眞奈美	松山 誠司	中原 祐子	櫻波 千代	廣部 律子
鈴木 よし子	井上 千恵	高治 元斗	明石 尚子	三浦 豊子	櫻波 ゆかり	廣部 幸子
竹内 慶子	井上 敏彦	高治 裕子	朝日山 光嶋寺	上坂 喬	櫻波 仁	藤井 瑠美
竹内 源司	江平 佐和子	熊谷 祺子	朝日 幸世	岩城 ユキ	中村 いく子	井村 沙音
四津 庄一	小林 明子	齊藤 弘子	朝日 隆道	見上 弘	煤谷 ノブ	井村 幸治
四津 光子	白川 トシ子	牧野 弘子	朝日 晶子	見上 美栄	関根 弘晴	金澤
青木 あさ子	成宮 文江	小林 正子	朝日 恒道	見上 仁美	関根 由美子	他、匿名59名
小関 範夫	堀川 定蔵	原 光子	朝日 妙子	見上 寛	岡 君子	
小関 瑛子	堀川 キヨ	今野 クニ	朝日 昇道	見上 八ナ	岡 靖	
齋藤 妙子	堀川 實枝子	富田 隆	朝日 昇道			